

しあわせを  
共に産み出す党  
日本共産党

# みなのもんぱう

## 三月町議会報告

町議会議員 常山 知子

三月七日～十三日の会期で、皆野町議会三月定例会が開かれました。(会期は七日間でしたが、九日までの三日間ですべての審議が終了し閉会となりました)

一般質問は6名、(小杉、林、大塚、常山、宮原、内海)の各議員が行いました。町長提出議案は18件でした。

(主な議案)

☆H29年度(2017年)

・皆野町一般会計予算

・皆野町特別会計予算(国民健康保険、介護保険、

後期高齢者医療)

☆H28年度(2016年)

・皆野町一般会計補正予算

・皆野町特別会計補正予算

(国民健康保険、介護保

険、後期高齢者医療)

### 第5次皆野町総合振興

#### 基本構想について

第4次総合振興計画の期間満了に伴い、第5次総合振興計画が提案されました。

平成29年度(2017年) 一般会計予算

歳入・歳出 40億7330万円

(前年比2.9%増)

#### 〈歳入の特徴〉

- 町民税 4億4883万円  
(個人) 3億7981万円(244万円減)  
(法人) 6902万円(808万円減)
- 固定資産税 5億0785万円(1078万円増)
- 地方交付税 13億7680万円(1290万円減)

#### 〈歳出の特徴〉

- 子どもの医療費(拡大) 3040万円
- 子育て世帯定住促進奨励補助金 2000万円
- 糖尿病早期発見事業 40万円
- 消防団第1分団第1部詰所リフォーム 200万円
- エキスパート教員〈小学高学年〉 182万円
- 文化・芸術体験事業 264万円
- 金沢観光トイレの建設 712万円
- にぎわい創出事業補助金(皆野横丁) 180万円
- 有害鳥獣対策 160万円
- 納税推進コールセンター事業委託 164万円
- 皆野小学校床改修工事・壁設置工事 700万円
- 里山・平地林再生事業 216万円
- 文化会館空調設備工事、音響設備改修 1億4690万円

#### 歳出予算の説明

- ・子ども医療費 無料化の対象が15才から18才に拡大
- ・糖尿病測定検査器の購入費の一部助成。薬局に設置
- ・エキスパート教員は各小学校5・6年生に配置
- ・金沢観光トイレは消防団旧第4分団第1部詰所敷地内
- ・有害鳥獣対策は、防御柵など29年度から費用の80%
- ・里山・平地林再生事業は、前原の不整合駐車場付近の整備

昨年、町民・企業・団体へのアンケート調査を実施、この間町が取り組んできた施策に対する評価、課題、これからのまちづくりに対する意見などを十分に踏まえ策定したということです。審議会委員は公募委員1名を含めて22名です。

常山議員は「アンケート調査で

交通が不便である。買い物に不便である。また、公共交通の充実を要望する意見があった中で今回の計画は、前回の第4次計画とほぼ同じ内容となっている。公共交通機関の確保・充実では重要度は高

いが満足度は低い結果がでていて、次の見直しには十分意見が反映されたいものにして欲しい」と発言。この計画書は、全家庭への配布はしません。希望者は役場へ。

### 皆野町太陽光発電施設の設置に関するガイドライン

今回の議会に「太陽光発電のガイドライン」が提出されました。

ガイドラインの目的は「町内における太陽光発電施設の設置に関し、10kw以上の太陽光発電施設を設置するものが、安全や周辺環境等に配慮するとともに、町及び隣接する

住民等に対して事業計画内容を事前に明らかにすること等」について定めています。

説明の中で、法的な拘束力は弱いものだというのですが、設置計画また変更等の届け出書の提出などが書かれています。

昨年の9月議会で太陽光発電のパネル設置場所規制について質問しました。

町民の方から「よく質問してくれた」という電話もいただきました。ガイドラインなので規制までは行きませんが、一歩前進したのではないかと思っています。



# 常山議員の3月議会 一般質問から

誰もが安心して使える

## 交通手段の確保について

高齢者による交通事故がふえています。しかし、車は病院通いや買い物など生活に欠かせない乗り物です。「免許証を返納したら生活ができない」という声もあります。車に乗れなくなっても、安心して日常生活が送れる状況を整備することは行政のつとめです。

(質) 問) おでかけタクシーについて伺います。周知はどのように行われていますか。

(答) 弁) 毎年4月号公報に掲載しています。また、民生委員に協力を依頼し周知をはかっています。

〈再質問〉 町民の中には、タクシー券の交付条件を知らない人もいます。さらに周知する必要があります。

(答) 弁) 回覧板等も使って知らせていきます。

(質) 問) おでかけタクシーは、交通弱者対策として充分だと考えますが。

(答) 弁) 高齢者を対象として、町の実情にあった施策だと認識しています。

— おでかけタクシーの見直しについて —

(質) 問) 皆野町から秩父市への通院は51.9%、長瀬町入は5.4%です。秩父の病院へ行くのに使えないのでは、

タクシー券は役に立たないという声があります。町内での利用を秩父地域全体で利用できるよう検討していただきたい。

(答) 弁) かなりむずかしい問題です。

(質) 問) タクシー券の利用をタクシー代の半額でなく、全額利用できるよう検討していただきたい。

(答) 弁) 受益者負担から現状のままで行きたい。

(質) 問) 新たな公共交通を検討する考えはありますか。

(答) 弁) 町の公共交通の基本体系はベターと考えていますので、新たな公共交通の導入は考えておりません。引き続き現状の交通体系でいきます。

## 大規模太陽光発電へメガソーラー

### に対する条例制定

#### による規制を

(質) 問) 平成29年〈2017年〉4月1日皆野町太陽光発電施設設置に関するガイドラインが制定されました。

罰則規定のないガイドラインではなく、きちんと言責任を問う条例制定を行ない安心して暮らせる町づくりを行なっていたきたい。条例制定の考えをお聞きします。

(答) 弁) 災害発生防止については、関係法令やガイドライン、町の開発指導要綱に於いて徹底的に指導していきま

## 2018年度(H30) 一般会計予算

歳入・歳出 40億2990万円 (前年比1.1%減)

### 歳入の特徴

☆ 町民税 4億5294万円 (個人3億8245万円 法人7049万円)  
 ☆ 固定資産税 4億9800万円 ☆ 地方交付税 13億7356万円

### 歳出の特徴

○移住・定住の促進(新規事業)空き店舗 補助金・お試し居住等 2001万円  
 ○旧日野沢小解体工事 3313万円 ○学童保育所サポート 1440万円  
 ○放課後子ども教室の実施 681万円  
 ○老人福祉センター長生荘風呂改修工事 1425万円



## 知子のひより

常山 知子



私の子ども二人は、途中学区変更で、それぞれ別の小学校に通った。娘は児童館に併設されていた学童クラブに。本がいっぱいあって、学童の先生が大好きで元気に通った。息子の方は、学校の片隅のプレハブの建物だった。それでも校庭でのびのびと遊び学童が大好きだった。おかげで私は安心して仕事ができた。

H28年、皆野町は働く女性への支援で学童保育の無料化を始めた。しかし、今回定員を超える申し込みがあり、4月に6年生になる子ども達が一律に入所できない事態が起こった。入所不可の通知をもらったのは2月末。なぜ、6年生になる子どもが一律に不可なのか？ もっと以前にへせめて一年前に状況をつかんでおかなかったのか。子ども達が放課後も過ごせる場所があるから、安心して仕事ができる。それでこそ子育て支援の町と言えるのではないか。せめて、長期の休み、子ども達を受け入れる場所を考えて欲しい。